

第20回

自然の恵みにかほ市の岩がキ

美味い!!

なんにかほ市の岩がキ

なんにかほ市の岩がキ

なんにかほ市の岩がキ

つづく!

N-**cafe**

NIKAHO HIGH SCHOOL-COOKING CLUB

一材料

※4人分：白玉約16個分

- ・白玉粉……………100g
- ・いちご……………4個
- ・キウイ……………1/2個
- ・缶詰みかん……………8粒
- ・冷凍マンゴー……………4切れ
- ・グレープジュース…約90ml
- ・サイダー……………300～320cc

(果物はお好みで)

vol.3

フルーツポンチ白玉入り

一つくりかたー

- ①ボウルに白玉粉を入れ、ジュース約90mlを様子を見ながら少しずつ加え、よく混ぜ合わせます。
point 耳たぶの硬さが目安!
- ②ひと口大に丸め(約16個分)、中央をくぼませる。(ハートや星形にすると楽しい♪)
point 中央をくぼませると、火のとおりが良くなり、しっかりゆでられる!
- ③鍋に湯を沸かし、②を入れてゆでる。浮き上がってきたら、1～2分おいてすくい上げ、水にとって冷ます。
- ④果物は、薄く切って好みで型で抜くか、形をそろえて切ります。
- ⑤器に水気を切った白玉と果物を入れ、冷やしたサイダーを注ぎます。(サイダーに甘みを加えたい場合は、みかん缶シロップを加えてもいいかも♪)

レシビ・撮影協力：仁賀保高等学校クッキングクラブ(NCC)

NCC
新入部員です
ヨロシクね!

本市7人目の地域おこし協力隊 地域おこし協力隊委嘱状交付

5月7日、象潟庁舎で新たな地域おこし協力隊となる高館翔太さんに委嘱状が交付されました。

東京都多摩市出身の高館さんは、フリーマガジン『のんびり』編集長の藤本さんの活動に魅かれ本市の協力隊に応募、本市7人目の地域おこし協力隊となりました。今後は、同じく協力隊の國重咲季さんと一緒に旧上郷小学校の利活用を推進していきます。



▲笑顔で委嘱状を受け取る高館翔太さん

春の風物詩 冬師湿原野焼き

4月29日、冬師湿原で春の風物詩、恒例行事の野焼きが行われました。水稲害虫の駆除や山火事の防止、ワラビなど山菜の成長を促すため毎年行われていて、今年も冬師集落と上坂集落の皆さんが茅に覆われた湿原に段取り良く火をつけました。また、時折り吹く風で顔を出す鳥海山と勢いよく燃える炎を収めようと奔走するカメラマンも見られました。



▲眼前に迫る炎! アチチッ!!

鳥海山・飛島ジオパーククリレーコラム ～日本海と大地がつくる水と命の循環～ vol.66

『DNAが語るトビシマカンゾウの秘密』

山形大学農学部
准教授 笹沼 恒男 氏

ジオパークは地質・地形を対象としたものですが、そこで生を営む動植物・生態系も重要な構成要素です。トビシマカンゾウは飛島の自然を代表する植物ですが、鳥海山にも生える高山植物ニッコウキスゲの変種とされており、鳥海山・飛島ジオパーク全体の象徴的な植物と言えます。

めています。まだ研究の途中ですが、現在までに得られた結果からトビシマカンゾウはニッコウキスゲという1つの種の中の分化した分類群で、飛島と佐渡のものは遺伝的には同じ分類群であるというこれまでの説が裏付けられ、それに加えて飛島や佐渡の島内にも多様性があることもわかりました。さらに鳥海山のニッコウキスゲは、湯の台口と大平口のものに違いがあるなど、山の中に高い多様性があることがわかりました。

美しい花を咲かせるトビシマカンゾウやニッコウキスゲですが、そのDNAには長い進化の歴史が刻まれているのです。



▲トビシマカンゾウ



▲トビシマカンゾウの群落(飛島の荒崎海岸)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済支援

5月15日、にかほ市商工会とにかほサービス店会から市へ要望書が提出されました。これは、新型コロナウイルス感染拡大の影響による市内のサービス業などにおける苦境を何とかしようと提出されたものです。

市では、同商工会と情報を共有しながら実効性のある施策を実施していきます。



▲要望書を手渡す佐藤会長

「大竹いちじく」が特定農産物等に登録

5月18日、大竹いちじくの会・須藤秀昭会長が市役所を訪れ、「大竹いちじく」が農林水産大臣から、今年3月30日に特定農林水産物等に登録されたことを市川市長に報告しました。今後、同地区で栽培されたホワイトゼノアは「大竹いちじく」として、全国へ向けて発信していきます。



▲登録証を持つ須藤会長

「マスク」寄贈

4月28日、市役所象潟庁舎で光産業(株)から市へマスク2,000枚が寄贈されました。また、5月に入ってから日本テクノスから7,500枚、にかほ市サッカー協会から1,000枚、匿名で10,000枚が市へ寄贈されました。

これらの寄贈されたマスクは市内の学校や福祉施設などに配布したほか、今後、残りのマスクも大切に使用されていきます。



▲マスクを手渡す市サッカー協会・佐藤会長

100歳長寿おめでとうございます 長寿祝状・祝金贈呈

5月4日、吉井トシさん(平沢)が100歳のお誕生日を迎えられ、市から祝状と祝金が贈呈されました。これからも末永く元気で過ごしてください。

